



連合愛知

かわら版

●発行所●

日本労働組合総連合会愛知県連合会
(連合愛知)
名古屋市熱田区金山町1丁目14-18
ワークライフプラザれある4F 〒456-0002
TEL.052(684)0005(代表)
FAX.052(684)0010
ホームページ <http://www.rengo-aichi.or.jp>

2011年3月 第224号

今こそ、組合員の意思結集を

個人消費回復でデフレ循環からの脱却! 活力ある社会への転換を実現しよう!



2011春季生活闘争1万人総決起集会を開催

連合愛知は3月6日、名古屋・栄の久屋大通公園 久屋広場において「個人消費回復でデフレ循環からの脱却!活力ある社会への転換を実現しよう」をスローガンに、「2011春季生活闘争1万人総決起集会」を開催した。これからヤマ場を迎える2011春闘において、要求実現と機運の盛り上げなどを図るために行われたこの集会には、神野会長をはじめとする連合愛知三役、構成組織からの参加者など、約1万人の参加があった。会に先立ち、青年委員会・女性委員会による全体リハーサル及び各構成組織の旗手登壇が行われ、会場の雰囲気が高まったところで集会がスタートした。

冒頭あいさつに立った神野会長は、「今日の経済は、中国などアジアを中心とする経済成長に引っ張られて緩やかな回復傾向にある。一方、失業率の低下や有効求人倍率の持ち直しも見られるが、わたくしたち労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況である。そのため、正規労働者と非正規労働者の格差も広がっている。賃金の低下が、消費支出を抑えてしまっている今のデフレ傾向から何としても抜け出さなければならない。各企業において、今春闘における満額回答をめざし、企業内最低賃金の協定を結び、すべての働く者の労働条件を改善していかなければならない。今こそ社会を変えるために、共にがんばろう」と熱意を込めて語った。



会場を埋め尽くす参加者



青年委員会・女性委員会による全体リハーサル



長谷川副会長(JAM)



浅井副会長(自治労)



松田執行委員(フード連合)



河合さん(帝人テクロス労組)

決意表明を行う代表者

4人の代表がそれぞれ決意表明を行った後、三島副会長が読み上げた「集会アピール」を参加者の総意で採択した。引き続いて、東副会長によるガンパロー三唱で、春闘勝利への意志固めを行った。その後、参加者全員で「賃上げ、ボーナス勝ち取るぞ」「働きやすい職場をつくるぞ」などシュプレヒコールを行った。

シュプレヒコールをしながらのデモ行進



連合愛知1万人総決起集会アピール

連合愛知は、本日ここに「個人消費回復でデフレ循環からの脱却!活力ある社会への転換を実現しよう」をスローガンに、2011春季生活闘争1万人総決起集会を開催した。

日本経済は、国内需要不足と欧米の経済停滞、円高の影響の中で、先行きへの不透明感が強まっている。われわれの賃金は低下し、近年のピーク時から5%以上も減少している。また、非正規労働者は増大し、格差は拡大、年収200万円以下の労働者が1,100万人を超え、生活保護を受けた世帯数も過去最高の140万世帯にものぼり、さらに今春の新卒採用も過去最悪にあることが懸念されている。

現在の経済状況は、賃金低下により市場の商品価格が低価格競争を引き起こす新しいかたちのデフレである。にもかかわらず、経営側は、この本質を理解せず、人件費抑制の姿勢を崩そうとしない。このまま賃金が低下し続ければ日

本経済は低成長とデフレの悪循環から抜け出すことはできない。企業の利益配分を内部留保と配当等にまわし労務費削減をしつつ競争力をあげていく経営のあり方を何としても跳ね返さなければならない。

われわれは、すべての働く者にとって「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、1%を目安に適正な配分を要求し、労働条件の復元・格差の是正をしていかなければならない。

連合愛知は、この集会を起点に、職場・地域から闘いを巻き起こし、未組織、パート労働者を含むすべての働く仲間たちに闘いの輪を広く展開し、2011春期生活闘争を全力で闘うことをここに宣言する。

2011年3月6日

連合愛知2011春季生活闘争1万人総決起集会

あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

一人ひとりの善意が大きな善意へ

第19回「連合愛知助け合い運動」による カンパ金寄託式が行われる

2月22日、「第19回『連合愛知助け合い運動』カンパ金寄託式」が行われた。この寄託式には、連合愛知から神野会長や土肥事務局長などが出席し、愛知県共同募金会に対して目録を手渡した。

2010年末の「連合愛知助け合い運動」において、組合員の皆さんから寄せられた善意のカンパ金は、36,071,372円であった。1992年に助け合い運動が始まって以降、「組合員1人あたり100円」を目標に展開しており、これまで連合愛知が愛知県共同募金会に寄託したカンパ金の総額は、753,448,026円

にものぼる。

これらのカンパ金は、民営小規模施設(障がい者施設や共同保育所等)の整備や児童養護施設等入所児童の就職支援金など、連合愛知が指定した事業に充てられている。

愛知県共同募金会の
岡谷会長に目録を手渡す
神野会長



48名で間伐作業を実施

「愛・地球博記念の森づくり」ボランティアに参加

2月19日、連合愛知と瀬戸・海上の森センターと連携して実施している「愛・地球博記念の森づくり」が行われた。当日は、あいち海上の森センターの職員や構成組織参加者、とてボランティア会の皆さんなど合計48名もの参加があった。人と自然のかかわり方を探求するこの森づくり活動は、2005年の「愛・地球博」開催期間中に連合・労福協万博センター(れ・あ・

力を合わせて
多くの竹を伐採



る)が「地球市民村」を運営する中で、その理念や愛知県と共催した活動を継承して実施されている。



活動後、みんなで「はい、チーズ!」

はじめに、愛知県の担当職員から「海上の森の保全と活用」「森林整備の必要性」などについて説明を受けたあと、斜面に生育する直径10cm程度の真竹の伐採作業を行った。参加者からは「大変な作業だったが、きれいになった場所を見て爽やかな気持ちになった」「間伐の必要性がわかった。機会があれば、また参加したい」などの感想が寄せられた。

困りごと、悩みごとは・・・

法律相談へどうぞ

無料

1. 無料法律相談会 開催日(毎月1回)
2011年3月16日(水)、4月20日(水)、5月18日(水)
2. 経費について
当日の法律相談については無料。ただし、後日の弁護士依頼・相談・裁判費用など事件解決までの経費については、当事者負担です。
3. 予約について
連合愛知組織拡大局(TEL052-684-0005)に相談会開設日の2日前までにお申し込みを。

※連合愛知ホームページをご覧ください。

HPアドレス:<http://www.rengo-aichi.or.jp>

連合愛知

検索

ZENROSAN NEWS



一人ひとりの声をチカラに、確かな未来をつくっていく。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



カンボジアにみなさまの愛の手を

世界寺子屋運動 カンボジアスタディーツアーを実施



寺子屋で熱心に学習する子どもたち

“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会の企画のもと実施された、カンボジアスタディーツアーに連合愛知から都市交の山内青年・女性部部长と大須賀広報局長が参加した。1月30日からの5泊7日で行われたこのツアーは、連合愛知としても毎年実施している「書き損じはがき運動」がどのように現地で生かされているかを視察する目的で行われた。ポグ郡ルエルコミュンにおける寺子屋の開所式に参加したのをはじめ、カンボジア各地の寺子屋を訪問した。寺子屋は、主に学校に通うことが困難な地方の全年齢層を対象に、識字教育、英語

教育、養豚業、伝統工芸、民族音楽などの習得のために行われている。そこでは、昼間は子どもも働いているため午後7時から9時までの2時間、現地のボランティアティーチャーが多くの子どもたちを教育していた。広い教室にたった一つの小さな電灯、ノートや鉛筆などの文房具もまだまだ足りないという劣悪な環境にもかかわらず、子どもたちの「自ら学びたい」という前向きな姿勢が見られた。そこで子どもたちは、将来ビジネスウーマンになりたい、養豚業者になりたい、教師になりたいなど具体的な夢を抱いていた。カンボジアの子どもたちのために、先進国のわたくしたちは、これまで以上に「書き損じはがき運動」をはじめとし、できることを積極的に取り組まなければならないと切に感じる機会となった。

開所式で世界寺子屋運動の事務局と参加者のみなさんで「はいチーズ」



公平・公正な税制度の確立を！

「確定申告書」提出行動を実施



提出後の意見交換

連合愛知は3月1日、名古屋地域協議会の松浦代表らとともに、組合員から集約した確定申告書を千種税務署へ提出した。

また、土肥事務局長が公平・公正な税制度の確立を求める税務署長宛ての「要望書」を提出し、主旨説明のあと出席者による意見交換が行われた。本提出行動は、全地域協議会からも当該税務署に対して展開されている。

本提出行動は、「税制・確定申告セミナー」をはじめとする一連の運動を締めくくる取り組みとして実施してされており、この運動において税制の仕組みを周知するとともに、「源泉徴収という形で納めすぎた税金を還付させる」「確定申告を行い、納税義務を果たす」ことなどを通じて、格差是正に向けた抜本的な税制改正といった連合の制度・政策の理解促進を図っている。

75件の働く仲間からの相談が寄せられる

「春の労働相談ダイヤル」を実施

連合の全国一斉「なんでも労働相談ダイヤル」の実施に伴い、連合愛知は2月14日～16日の3日間にわたって「春の労働相談ダイヤル」を実施した。今回は、連合愛知労働相談センターを中心に、地協事務局長、シニアスタッフ、新任専従役員が働く仲間からの相談を受け付けた。

昨年2月のキャンペーンは140件もの相談が寄せられたが、解雇問題が大幅に減少したためか、今回は75件であった。今回は雇用契約・賃金に関する相談が目立ったが、倒産問題は1件もなかった。連合愛知は、今後も「労働相談ダイヤル」など

において、すべての働く仲間の不安や悩みに応えとともに、組織化を含めて助言や支援を続けていく。

働く仲間からの相談を受ける





第5回 執行委員会 2010年2月24日

【確認事項】

- 1 当面の日程について
- 2 連合愛知各種委員会の委員交代について
構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。

委員会名	構成組織名	新	旧
中小雇用労働委員会	JAM	林田 賢	玉置幸哉
青年委員会	フード連合	高野正樹	富田幸一
女性委員会	運輸労連	塚原香緒里	百済亜紀
- 3 構成組織の組織拡大について
- 4 愛知県労働局安全衛生労使専門家会議委員の派遣について
- 5 青年委員会「ECOとやろう!キャンペーン ~地球のために、みんなのために~」の実施について
日 時:2011年5月14日(土)10:00~12:00
場 所:東山動植物園及びその周辺
- 6 特定(産別)最低賃金改正の申し出の意向表明について
- 7 労働者派遣事業適正運営協力員の選出について
- 8 2011年度「高校生のための出前講座」に向けた講師の登録・変更について
- 9 「連合愛知助け合い運動」組織内任意カンパの寄託と配分について
- 10 2011メーデーについて(その2)

【議 事】

- 1 美浜町長選挙の候補者推薦について
投・開票日:2011年4月24日(日)
推薦候補者:山下 治夫(やました はるお)(無所属・現1)
- 2 刈谷市議会議員選挙の候補者推薦について
投・開票日:2011年7月執行予定

推 薦 候 補 者	現・新	所属政党
黒川 智明 くらかわ ともあき	新人	無所属
鈴木 浩二 すずき こうじ	新人	無所属
中嶋 祥元 なかじま よしゆき	新人	無所属
伊藤 幸弘 いたう ゆきひろ	新人	無所属
山内 智彦 やまうち ともひこ	現1	無所属
佐原 充恭 さはら みつやす	新人	無所属
- 3 2011年統一地方選挙に伴う候補者(第六次)推薦について

県議会議員

推薦候補者:柴田 高伸(しばた たかのぶ)(民主党・現1)

蒲郡市議会議員

推薦候補者:鈴木 基夫(すずき もとお)(無所属・新人)

4 2011年統一地方選挙連合東海ブロック相互推薦について(その2)

(1)静岡県議会議員

選挙区	推 薦 候 補 者	現・新	所属政党
湖西市	田内 浩之 とない ひろゆき	新人	無所属

(2)岐阜県議会議員

選挙区	推 薦 候 補 者	現・新	所属政党
岐阜市	渡辺 嘉山 わたなべ かざん	現3	民主党
	太田 維久 おおた まさひさ	現1	民主党
大垣市・神戸町	野村 美穂 のむら みほ	現1	民主党
揖斐郡	国枝慎太郎 くにえだしんたろう	新人	民主党
各務原市	伊藤 正博 いたう まさひろ	現3	民主党
関市	林 幸広 はやし ゆきひろ	現2	民主党
多治見市	高木 貴行 たかぎ たかゆき	現1	民主党
中津川市	島田 千寿 しまだ ちとし	新人	民主党

(3)三重県議会議員

選挙区	推 薦 候 補 者	現・新	所属政党
鈴鹿市	下野 幸助 しもの こうすけ	新人	民主党

5 2011統一地方選挙の具体的な取り組みについて(その2)

(1)選挙日程

名古屋市議会議員選挙

3月4日(金)告示 3月13日(日)投・開票

愛知県議会議員選挙

4月1日(金)告示 4月10日(日)投・開票

一般市議会議員選挙・一般市長選挙

4月17日(日)告示 4月24日(日)投・開票

一般町議会議員選挙・一般町長選挙

4月19日(火)告示 4月24日(日)投・開票

(2)首長選挙

選挙区	推 薦 候 補 者	現・新	所属政党
瀬戸市長	増岡 錦也 ますおか きんや	現3	無所属
豊明市長	石川 英明 いしかわ ひであき	新人	無所属
美浜町長	山下 治夫 やました はるお	現1	無所属

第82回愛知県中央メーデー

日 時 2011年4月24日(土)

(式典・集会) 10:00~11:10 (イベント) 11:10~13:00

会 場 久屋大通公園・久屋広場

※イベントについては、NPO・NGOの活動紹介や地域振興コーナーなど、家族で楽しむことができる内容を盛り込んでいきます。

主催:第82回愛知県中央メーデー実行委員会 / TEL052-684-0005 共催:愛知労福協 後援:名古屋市



こんな活動やっています！

名古屋シティハンディマラソン 交通整理ボランティア活動



テレビ塔の周囲の道路を通行止めして、年に1回、障がい者の皆さんが車椅子を操作して伸び伸びと歩くことができる、名古屋にしかない「シティハンディマラソン」の運営をお手伝いする自主的ボランティア活動に名古屋地協として参加しています。第26回を数える昨年は10月3日の日曜日に、高校生や一般市民など640人のボランティアの一員として名古屋地協から80人が参加して、横断歩道の安全を担当する交通整理を一手に引き受け、応援しながら活動をしました。参加者からは「障がいのことを身近に受けとめられた」、「高校生や障

がい者の人たちの笑顔に感動した」「こんな良い取り組みはもっと多くの人に知ってもらいたい」など、みんなが毎回参加して良かったという充実感を共有しています。



環境デーなごや2010

名古屋市民と事業者、行政が協働して、久屋大通公園で毎年実施している「環境デーなごや」のイベントに名古屋地協として出展参加しています。昨年は9月19日の日曜日に22人の役員が中心となってエンゼル広場のテントブースで「育もう！食と緑と水」をテーマに、名古屋市民の水の源である木曽川をめぐる食と緑と水の循環を守ることの重要性や日頃の環境保全活動を紹介するコーナーを出展しました。



国公総連、森林労連、長野県木祖村や愛知用水総合管理所、環境NPO、愛知製

鋼(株)やサントリー(株)にも協力してもらい、参加型のイベントと啓発PRを行いました。

花の種の配布や環境クイズには500人以上の人が関心をもって足を止め、「モックン」のストラップづくりには150人が参加しました。また、木曽広域連合の森林整備基金へのカンパを呼びかけて行った「ウォーターコインゲーム」には400人以上が列を作って楽しんで参加し、20,500円の集まったカンパを森林基金に寄付しました。

幅広い団体の皆さんと共に連合愛知の環境の取り組みを市民イベントを通じて知ってもらう活動を続けています。

